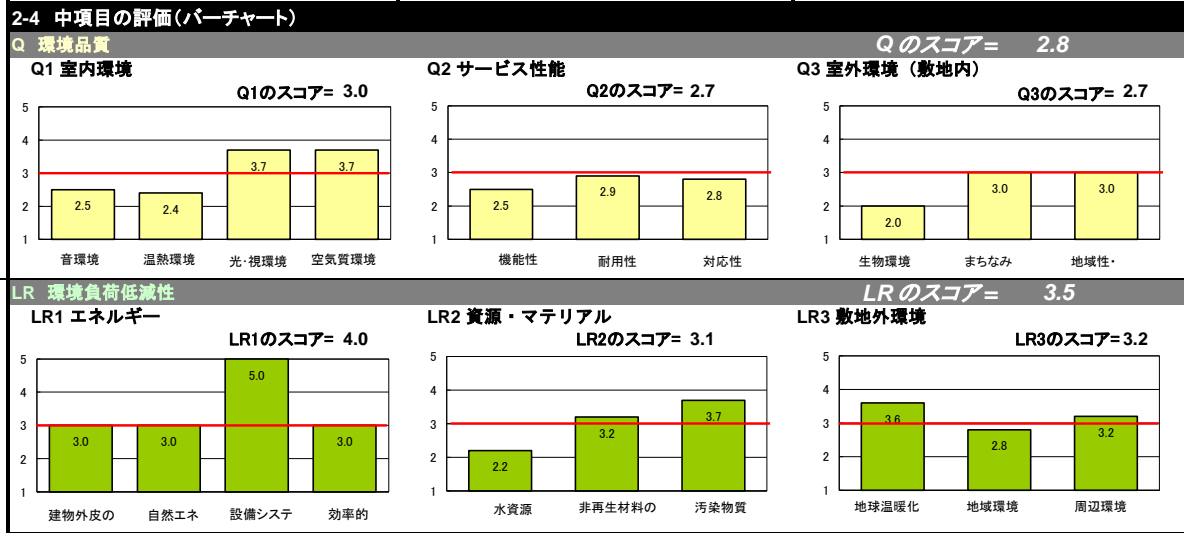
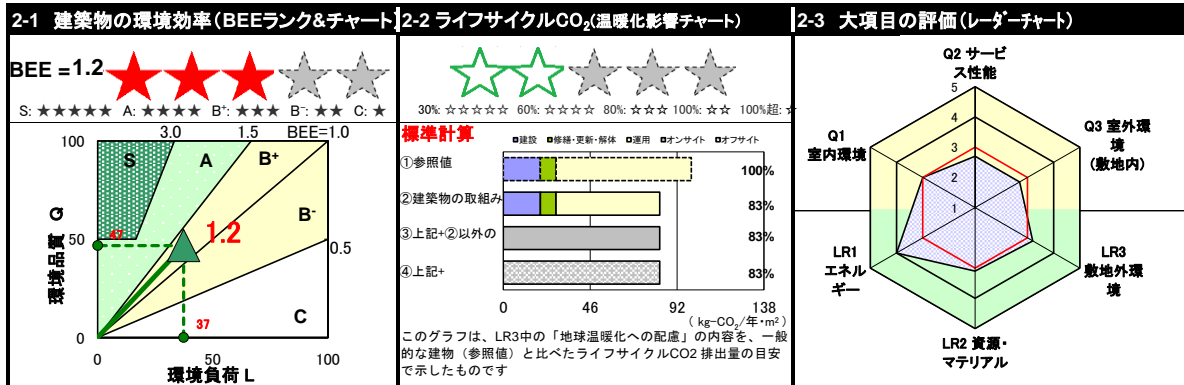


CASBEE®-建築(新築) 評価結果

■使用評価マニュアル: CASBEE-建築(新築)2016年版 使用評価ソフト: CASBEE-BD_NC_2016(v2.1)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称)若草町2丁目マンション新築	階数	地上5F
建設地	西宮市若草町2丁目87,88の一部	構造	RC造
用途地域	第一種中高層住居専用地域、防火地域	平均居住人員	90人
地域区分	6地域	年間使用時間	8,760時間/年(想定値)
建物用途	集合住宅	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2018年2月 予定	評価の実施日	2017年6月5日
敷地面積	1,170㎡	作成者	(株)柄谷工務店 山崎浩己
建築面積	674㎡	確認日	2017年6月7日
延床面積	3,246㎡	確認者	(株)柄谷工務店 山崎浩己



3 設計上の配慮事項		
総合	沿道にできる限り緑地を設置し街並みに配慮、また各住戸は遮音性能を高めるなど快適な室内空間を目指す。	その他 特になし
Q1 室内環境	界壁の遮音を高め、F☆☆☆の内装材を採用し室内の環境に配慮	Q3 室外環境(敷地内) 沿道にできる限り緑地を設置
LR1 エネルギー	LED照明の採用	LR3 敷地外環境 ライフサイクルCO ₂ 排出率=83%
Q2 サービス性能	耐用年数の長い建材の使用	
LR2 資源・マテリアル	リサイクル材・ノンフロン断熱材の採用	

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
 ■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される